

会 議 録

会 議 名	第1回岩内町史編さん審議会		
日 時	令和5（2023）年10月10日・火曜日		
	午後1時30分 ～ 午後2時40分		
場 所	委員会室		
出 席 者	委 員	池田光行・枝元るみ・加藤史朗・加藤三博・佐藤毅・佐藤英行・志賀浦久 柴田真一・鈴木雅紀・千葉正憲・福嶋尚之・古館昭仁・手塚良人	13名
	事務局	切明課長・岡部館長・村山主任	
	その他	徳島主査（ぎょうせい）・磯（ライター）	
	欠席委員	土門修・谷口孝一	2名

案件・議題	(1) 町長あいさつ	○
	(2) 委嘱状の交付	
	(3) 会長及び副会長の選任	
	(4) 諮問書の手交	○
	(5) 協議・報告事項 ①岩内町史刊行関連の動き ②委託事業 ③基本方針	○
	(6) ぎょうせいからの説明	○
	(7) 事務連絡	
内 容	概 要	
	(3) 町長が臨時議長となり議事を進行。志賀浦委員より、事務局案を求められ、諮ったところ了承されたため事務局案を提出した。 会長：福嶋尚之委員、副会長：手塚良人委員で承認される。	
	(5) 報告事項①～③については、意見質問はなかった。 〈A委員〉宛て職委員と任期について 任期は2年とのことだが、できれば継続して最後までうけてもらった方が良いのでは。団体ではなく、個人に引き受けてもらうようにして。 〈事務局〉 最後までやってもらいたいのは本音としてある。交替はやむを得ないと考える。きちんとした引き継ぎを期待する。	○
(6) ぎょうせいの説明に対する質問・意見、要望はつぎのとおり。 〈B委員〉①岩内の歴史において、「大火」が一番インパクトがある。今生きている経験者の話を聞くのも重要。②分野別の編さんという、どんな分野を想定しているのか。③分野の中に、文化・芸術・文学関連を入れてもらいたい。また、知っているお年寄りから話を聞くのも大事。 〈磯〉②分野には、教育や産業など、6～7分野を想定している。個人的には、編年体と分野別をミックスしたものがいいかなと考えている。 ③教育文化というテーマでもいいし、特集として組んでもおもしろいと	○	

	<p>思う。</p> <p>〈C 委員〉①佐藤弥十郎さんが編さんした部分の扱いはどうなるのか。 ②築瀬真精さんの記録が活かされるよう配慮いただきたい。</p> <p>〈徳島〉①前の町史の概要は入れたい。編さん期間にかかわらず、大事なものは入れた方がいいと思っている。②「後からわかったことも、できるだけ入れたい」との事務局の意向を承知している。入れるべきものがあれば、教えてもらいたい。</p> <p>〈切明課長〉基本的には、昭和 30 年から令和 4 年までの記述だが、プロローグとして検討していく。</p>	
	<p>(7) ①次回の審議会日程については、現時点で決まっていない。ぎょうせいさんの作業の状況によるところもあるため、目処が立ったら調整のうえ決めたい。</p> <p>②自治体史のサンプル</p>	
<p>備 考</p>	<p>(1) 配付資料 ①議案 ②委員名簿 ③配席図 ④審議会条例 ⑤歴史関連資料刊行状況 ⑥発刊にあたって ⑦プロポーザル実施状況 ⑧基本方針・仕様 ⑨各年度業務詳細 ⑩制作のごあいさつ ⑪業務内容・全体スケジュール ⑫企画提案書</p> <p>(2) 審議会・進行</p>	

記録年月日	令和 5 年 10 月 18 日・木曜日
記 録 者	総務課・主任 村 山 清 幸